

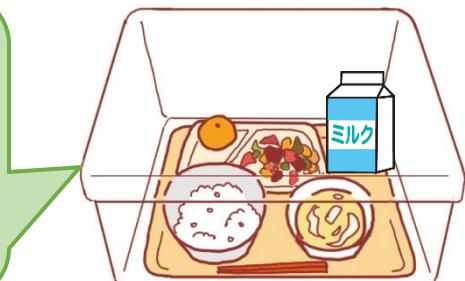


新学期がはじまり、約1か月が過ぎました。新しい学級にはなれましたか？季節の変わり目であるこの時期は、気温の変化に体が対応できず、体調を崩しやすくなります。疲れをためないように、早寝早起きをして生活のリズムを整え、しっかりご飯を食べて元気に過ごしましょう。

きほん はい おほ 基本の配せんを覚えよう！



ランチルームの入り口に、当日の給食見本を置いています。
パンの日やカレーの日など配せんがわからない場合は参考にしてください。



端午の節句の「端午」は、5月の最初の午（うま）の日を指しています。午の月は旧暦では5月で、昔は5月の初めにある午の日を端午の節句としていました。徳川幕府が、幕府の式日として5月5日を端午の節句と定めたことにより、将軍を祝うようになったのが始まりとされています。

将軍家では、男の子が誕生すると、玄関に「馬印」や「幟」で祝う風習がありました。この風習が武士や庶民にも受け継がれ、「こいのぼり」や「五月人形」「兜」を飾る風習へと変化していきます。また、子どもの日は「子どもの人格を重んじ、子どもの幸せをはかるとともに、母に感謝する」と記されています。

うんどうかい ちから だ たいせつ ~運動会で力を出すために大切なこと~

